

「情報公開文書」

研究課題名：デジタルマンモグラフィの経時変化を自動検出するシステムの開発

研究代表者：東北医科薬科大学乳腺内分泌外科・渡部剛、

**研究分担者：東北医科薬科大学乳腺内分泌外科・鈴木昭彦
東北大学サイクロترونラジオアイソトープセンター・渡部浩司
宮城県対がん協会 所長 加藤勝章**

1. 研究の対象

東北医科薬科大学乳腺外科にて 2018 年以降繰り返しマンモグラフィを撮影し、病変を指摘され精密検査を受けた方

宮城県対がん協会にて 2014 年以降繰り返しマンモグラフィ検診を受診されて異常を指摘され精密検査を受けた方

2. 研究目的・方法

マンモグラフィ読影の過去画像との比較読影において、前回との変化をより高精度、簡便に自動検出できるシステムを開発する。異常を指摘されたマンモグラフィを様々な画像修正ソフト、手技などを用いてゆがみなどを調整し、過去画像と重ね合わせ、自動で差異を検出するプログラムを開発する。またその臨床結果（癌、良性腫瘍、異常なしなど）とどの程度相関したか、現状のマンモグラフィ検診と、本研究での結果を比較する。なお本研究は東北医科薬科大学・東北大学・宮城県対がん協会との共同研究でそれぞれの画像、臨床結果は特定されないような匿名化をしたのち共有し研究する。期間は 2022/6 月（倫理審査承認後）～3 年間とする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

繰り返し受診したマンモグラフィ画像と、臨床情報（病変の有無、病理結果、ステージ、年齢など）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて受診者さまもしくは受診者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも受診者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：東北医科薬科大学乳腺内分泌外科・渡部剛

電話 022-290-8850

E-mail: gou@tohoku-mpu.ac.jp

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第20の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。 診療情報に関する

保有個人情報については、東北医科薬科大学病院 医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/info/privacy_policy.html

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第20の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合